

〔問 1〕

次のAの設問（(1)、(2)）及びBの設問（(3) から (6)）に答えよ。

Aの設問

(1) 植生法面保護工に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 種子吹付け工は、長大法面や高所等での施工が可能である。
2. 植生筋工は、表土の洗掘防止が期待できるが施工性に劣る。
3. 植生マット工は、保温、保湿効果があるので、冬期の施工も可能である。
4. 植生袋工は、植物が被覆するまでに時間がかかる。
5. 植生穴工は、盛土法面に適している。

(2) 石材の表面仕上げの度合いを粗いものから順番に並べたものとして、最も適当なものはどれか。

A：ビシャンたたき B：玄のうばらい（荒こぶ取り）
C：野づら D：小たたき

1. C→B→A→D
2. C→A→B→D
3. B→C→D→A
4. A→B→D→C
5. D→C→A→B

Bの設問

(3) 鉄筋コンクリートに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 鉄筋コンクリート構造は、鉄筋とコンクリートとの間で付着が確保され、かつ、鉄筋は、コンクリートで保護されていなければならない。
2. 鉄筋コンクリート構造には、鉄筋コンクリート構造の挙動がじん性を有する挙動となるように、最小鉄筋量以上の鉄筋を配置しなければならない。
3. 鉄筋の強度を十分に発揮させるためには、鉄筋とコンクリートが一体となる必要があり、鉄筋端部がコンクリートから抜け出さないよう、鉄筋端部がコンクリートの中に確実に定着しなければならない。
4. 鉄筋の継手は、継手を含む部材が所要の力学特性を有するために、鉄筋の種類、施工の方法、荷重の状態、および施工の信頼性等を考慮して設計強度等を定めなければならない。
5. 水中で施工する鉄筋コンクリートで水中不分離性コンクリートを用いない場合のかぶりは、50mm以上とするのがよい。

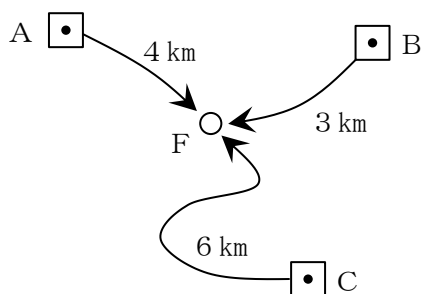
(4) 労働基準法に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 使用者は、労働者が業務上負傷し、または疾病にかかり療養のために休業する期間及びその後 30 日間は、解雇してはならない。
2. 使用者は、労働者が使用者の責に帰すべき事由により休業した場合、休業期間中その労働者に対し、それまでの平均賃金の最低 60%の休業補償を行わなければならない。
3. 労働契約は、期間の定めのないものを除き、原則として 3 年を超える期間について締結してはならない。
4. 労働時間が 6 時間を超える場合においては、少なくとも 45 分の休憩時間を労働時間の途中に与えなければならない。
5. 労働契約の締結に際し使用者は、労働者に対し賃金、労働時間等の労働条件を、最低でも口頭で明示しなければならない。

(5) 都市計画に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 都道府県又は市町村は、都市計画の案を作成しようとするときには、必ず公聴会を開催しなければならない。
2. 用途地域は、住居、商業、工業など市街地の大枠としての土地利用を定めるもので 13 種類ある。
3. 都市施設では、当該都市施設の区域の地下又は空間について、当該都市施設を整備する立体的な範囲を都市計画に定めることができる。
4. 都市計画事業の認可を受けようとする者は、都市計画事業の種類、事業計画等を記載した申請書を国土交通大臣又は都道府県知事に提出しなければならない。
5. 市街化区域は、すでに市街地を形成している区域及びおおむね 10 年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域である。

(6) 図に示す水準点 A、B、C から水準測量をして、F 点の標高を別々に求めた場合、3 つの観測値を得た。この時、F 点の標高の最確値を求めよ。



観測方向	距離	観測値 (F の標高)
A → F	4 km	6.243m
B → F	3 km	6.228m
C → F	6 km	6.235m

1. 6.229
2. 6.232
3. 6.234
4. 6.238
5. 6.242

〔問2〕

次の土木（造園分野）に関する用語について、Aの語句群（（1）から（3））の中から2つ、B群の語句群（（4）から（6））の中から1つ、合わせて3つを選び、その意味を簡潔に説明せよ。

Aの語句群（2つ選択）

- （1）混ぜ垣
- （2）空積み
- （3）有機質土壌改良材

Bの語句群（1つ選択）

- （4）コールドジョイント
- （5）標準貫入試験
- （6）都市計画基礎調査

〔問3〕

次のAの設問（（1）、（2））の中から1つ、Bの設問（（3）、（4））の中から1つ、合わせて2つを選んで答えよ。

Aの設問（1つ選択）

- （1）平安時代から明治時代にかけての日本の庭園について、下記の代表的な庭園から3つ選び、作庭の古い年代順に並べよ。また、選んだ3つそれぞれの時代、庭園様式、その他特徴を簡潔に述べよ。

（代表的な庭園）

無鄰菴庭園、毛越寺庭園、龍安寺庭園、修学院離宮庭園、二条城二の丸庭園、醍醐寺三宝院庭園、岡山後楽園

- （2）一年草と多年草について特徴を述べるとともに、それぞれ品種を3種類上げよ。

Bの設問（1つ選択）

- （3）災害対策基本法に基づく「避難所」は、災害発生後に、被災者等が一定期間避難生活をするための施設であり、その目的及び避難の対象者によっていくつかの種類に分類されるが、その中から2つ挙げ、それぞれの設置目的及び主たる避難の対象者を述べよ。
- （4）都市計画法第12条の4に規定されている「地区計画」について簡潔に説明せよ。また、密集市街地整備法など都市計画法以外の他法令の規定による地区計画4種類の中から2つ挙げ、それぞれ簡潔に説明せよ。

〔問4〕

次の問いに答えなさい。

あなたが大阪府の土木技術者として、インフラ施設の設計や施工を行う事を想定した場合、どのような事に注意し、工夫を施すのか、具体例を挙げながら技術的な視点を加えて述べよ。